

令和6年8月6日

報道機関 各位

「能越の震災復興～里山スギ板倉の家～ 富山大学藪谷研究室が本プロジェクトの魅力を発信します」について

富山大学芸術文化学部藪谷研究室は、里山スギ板倉の家の建設プロセスについて、現地での取材・情報発信を行います。

また、ワークショップの企画・運営を行い、多くの方に現地で板倉の家の魅力を体験して頂く機会をつくります。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

[ポイント]

- ・氷見市阿尾で、本プロジェクト第1号の住宅の建設が始まります。
- ・半壊と認定を受けた住宅の解体現場にて、記者発表を行います。
- ・再利用する古材を分別解体します。
- ・事前にWSで分別、採寸した建具等も整理してあります。

※詳細は別添のチラシをご参照ください。

[記者発表日程]

日時：令和6年8月9日（金） 10時より

場所：氷見市阿尾2043（※google mapでは阿尾1994）

※本件は、NPO法人とやまの木で家をつくる会と株式会社里山建築研究所の共同リリースのため、重複して配信となる場合があります。予めご了承ください。

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学五福高岡地区事務部 芸術系総務・学務課 地域連携担当
〒933-8588 富山県高岡市二上町180

T E L : 0766-25-9117

E-mail : tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp

U R L : <https://www.tad.u-toyama.ac.jp/>

能越の震災復興～里山スギ板倉の家～

富山大学藪谷研究室が本プロジェクトの魅力を発信します

「里山スギ板倉の家」の情報を発信し、
より多くの方に魅力を知っていただくための活動

富山大学芸術文化学部藪谷研究室は、
里山スギ板倉の家の建設プロセスについて
現地での取材・情報発信を行います。

また、ワークショップの企画・運営を行い、
多くの方に現地で板倉の家の魅力を体験して頂く機会をつくります。

板倉の家の建設プロセスの
取材・発信

ワークショップの
企画・運営

WS 開催概要



建具実測の様子

ワークショップ①

「建具再利用ワークショップ」

建具や欄間などを再利用する方法を考えます。

開催予定時期：2024年10月頃



南三陸で開催された
蜜蝋ワックス塗りWSの様子

ワークショップ②

「蜜蝋ワックス塗りワークショップ」

フローリングに蜜蝋ワックスを塗装します。

開催予定時期：2025年2～3月頃

ワークショップ③

「漆ワークショップ」

台所や洗面台などの水回りの天板に
漆を塗装します。

開催予定時期：2025年2～3月頃



スツールのイメージ

ワークショップ④

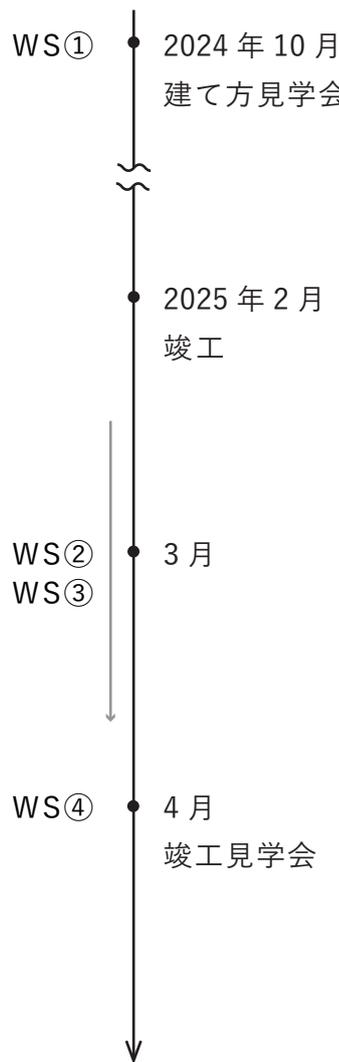
「生木木工ワークショップ」

森の恵みをツールとして持ち帰ります。

主催：丸谷芳正（富山大学名誉教授）

開催予定時期：2025年4月頃

年間予定



能越の震災復興 ～里山スギ板倉の家～ 地域の木を使い住宅を再建するプロジェクトが始まります

能登半島地震において高岡市、氷見市の住宅も大きな被害を受けました。このプロジェクトは、地域の木(ひみ里山杉)を使い地域の工務店等の手で住宅を再建し、地域の持続的発展をはかるものです。

「里山スギ板倉の家」は、柱・梁・桁の構造材の他、壁・床・屋根を全てスギ厚板を用いる板倉構法でつくります。

プロジェクトは、関係各所の協力体制により進めます。(別紙参照)

家づくりの特徴

- 地域の里山を保全しスギを活用する
- 地域の大工工務店が主体となってつくる
- スギの持つ優れた断熱性・調湿性・耐震性・防火性を生かした家をつくる
- 耐久性に優れ、解体後に有害な廃棄物を出さない地域のストックとなる家をつくる
- 転用・再利用が容易な構法でつくる
- 被災家屋の梁や柱等の木材や瓦、建具等を再利用してつくる
- 大学の研究室やボランティアの支援と被災者の相互扶助の輪を広げながらつくる

氷見市阿尾で、本プロジェクト第1号の住宅の建設が始まります。

半壊と認定を受けた住宅の解体現場にて、記者発表を行います。

再利用する古材を分別解体します。

事前にWSで分別、採寸した建具等も整理してあります。

記者発表日程

日時：令和6年8月9日(金) 10時より

場所：氷見市阿尾2043(※google mapでは阿尾1994)



板倉構法による応急仮設住宅建設の様子

東日本大震災時に福島県いわき市に建設された板倉の応急仮設住宅を西日本豪雨災害(2018年7月)時に岡山県総社市に移築し再利用



再利用のためのWS(7/19)

被災した住宅で解体前に、富山大学藪谷研究室の学生が被災を免れた建具を点検、採寸、整理している様子

◆お問合せ

【本件について】

NPO法人とやまの木で家をつくる会

電話：090-3764-5478(長森)

【活動の詳細や写真の提供について】

株式会社里山建築研究所

電話：029-867-1086(居島)

メール：sal@satoyama-archi.co.jp

